



2025年1月10日

各位

会社名 株式会社セイヒョー
代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
(コード番号：2872 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理部長 安藤 力
TEL 025-386-9988

2025年2月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年1月10日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、2024年4月12日に公表いたしました2025年2月期(2024年3月1日～2025年2月28日)の業績予想及び1株当たり配当予想を修正することといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2025年2月期通期業績予想の修正(2024年3月1日～2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	4,300	70	81	68	48.76
今回修正予想(B)	4,500	100	115	91	65.25
増減額(B-A)	200	30	34	23	
増減率(%)	4.6	42.8	41.9	33.8	
(ご参考)前期実績 (2024年2月期)	4,256	54	66	61	39.95

(2) 修正の理由

当第3四半期累計期間は、主力のアイスクリーム部門において、既存取引先への拡販等が順調に推移していることに加え、全国的に平年よりも気温が高かった影響等もあり、かき氷製品や新潟県内で高い知名度を誇る「もも太郎」等の氷菓を中心に自社ブランド品が好調に推移いたしました。

月別では、7月～8月は全国各地の大雨・台風による悪天候や新潟県内の梅雨明けが平年より遅れた影響を受けたものの、製造コスト上昇に伴う自社ブランド品の価格改定が寄与いたしました。9月～11月はアイスクリームの売上が落ち込むことから例年閑散期であるものの、アイスクリーム類を製造する新潟工場のOEM製造が増加したことにより9月以降も高い稼働率を維持し、赤字が続いていた第3四半期会計期間の黒字化に貢献いたしました。

第4四半期会計期間においては、工場の設備メンテナンス等を予定していることから一時的にコストが増加する見込みであるものの、上記の理由により、当初予想を上回る見込みとなったことから売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年4月12日公表)		17円00銭	17円00銭
今回修正予想		18円00銭	18円00銭
当期実績	—		
前期実績 (2024年2月期)	—	17円00銭	17円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、将来の事業拡大と企業体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施し、内部留保資金につきましては、設備投資及び情報化投資等に有効活用していくことを基本方針としております。

2025年2月期の期末配当予想につきましては、上記方針及び業績予想の修正を勘案した結果、1株当たり18円に修正することといたしました。

※上記の業績予想等に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上